



安心して学べる魅力ある仲間・クラス

校長 中澤 正明

11月3日（日）は、板倉区にとって一大行事でもある「板倉ふれあいまつり」が開催されました。当日は天気にも恵まれ、会場には大勢の地域の皆さんで大変な賑わいでした。その中でも本校の生徒のべ90人が実行委員の大人に混ざって子ども縁日（射的、コイン落とし、輪投げ）を担当させていただききました。また、吹奏楽部は、ステージ演奏する機会をいただいたり、陸上部を中心とした生徒、教員が駅伝大会出場したりしました。さらに、体育授業のダンスで経験した有志がダンスパフォーマンスを披露させていただきました。当日都合によりまつりに参加できない生徒は、前日準備のお手伝いをさせていただきました。

地域の皆さんからは、口々に「中学生が協力してくれて助かる。ありがとう」「中学生がまつりの盛り上がりに一役買ってくれた」など、お褒めの言葉をたくさん聞くことができました。また、子ども縁日に来店した幼児に対して優しく接している中学生の姿は大変に微笑ましく感じられました。

生徒は、まつりをとおして異年齢の皆さんと接する中で「自分は人の役に立っている」「自分たちが頑張ることで皆さんに元気を与えている」など、「自分もやればできる」といった自己有用感や自己効力感が育まれたと考えております。

地域の皆様、生徒にこのような機会を与えてくださり感謝申し上げます。今後も主体性を持った中学生として、古里板倉区のために「自分は何ができるか」を考えさせ、「地域の中の学校、地域に開かれた学校、地域に愛される学校」として、教育活動を展開してまいりたいと考えております。

346,482人。この数字は先日発表された全国

不登校児童生徒の数です。これを40人学級に換算すると1クラス当たり1.5人が不登校となる計算になります。

私は、現在学校に登校しづらい状況の生徒も含め、自分自身の成長のために学び続けてほしいと思っています。知識や教養は、自分に合った学び方でも身に付けることができますが、学校という集団生活をとおして学ぶこともたくさんあります。学校行事や部活動、毎日のクラスの仲間や先生とのコミュニケーションなど、これから社会に出て役立つことをたくさん学ぶことができます。

私は、板中の全ての生徒が学校生活をとおして、学びを深め、自分自身を大きく成長させてほしいと願っています。そのためには、まず一人ひとりの生徒が「何を目指して学ぶのか」という学びの目標をしっかりとって学校生活を送ることが大切です。そして、その思いを皆さんが共有して、互いに高め合い学び合う仲間成長することが必要です。

板中では定期的に「アディショナルタイム」と題して、他者との適切な関わり方やつながり方をとおして、互いの学びや努力を認め、安心して自己開示する取り組みを行うことで安全、安心な学級作りの推進に務めています。安心して何でも言い合える仲間、学び合える仲間、そうしたクラスの雰囲気作りが豊かで深い学びにつながると考えています。

自分らしい自分を発揮できるクラス、自分の居場所があるクラス、居心地の良いクラス。そんなクラスの仲間と共に創り上げる学びは、より内容の有る学びに発展して行くものと確信しています。

板倉中学校は、一人ひとりが学ぶ目標をしっかりともち、互いに応援し合う温かな雰囲気作りができる学校を推進して行きます。

《 10月～11月のおもな出来事 》

音楽祭—響～最高のステージへ～

10月18日（金）に、板倉中学校音楽祭が開催されました。音楽の授業、昼休みそして放課後と一生懸命練習してきた成果が、どのクラスも遺憾なく発揮された合唱でした。また、吹奏楽部の演奏も披露され、クラスのスローガンや生活文化部の描いたポスターが音楽祭を盛り上げました。



2-2 Sさん

普段関わらない人とも協力して練習したり、友達に歌い方を聞いて工夫したりすることができました。来年も頑張りたいです。



3-2 Yさん

昼休み練習や放課後練習をたくさんして、クラスで協力して音楽祭を大成功にすることができて、ものすごく、ものすごく楽しかったです。クラスで協力する楽しさを存分に味わうことができました。



3-1 Hさん

初めて合わせてみたときに、音程、声の大きさ、リズム、声質など思うようにいかず、不安な気持ちで一杯だったけれど、一生懸命練習して、本番はみんなで「響輝乱舞」できた合唱になったので、すごく楽しくうれしかったです。

2-1 Sさん

音楽祭を通して学んだことは仲間との協力です。自分一人では乗り越えられない壁は、仲間と協力して乗り越えればよいと学びました。



1-1 Iさん

この音楽祭を通して、できていない所を言い合える関係を作ることが大切だと学びました。1-1もできていないところを言い合って、いいステージにするために、みんな真剣に取り組みました。本番では楽しく合唱ができたので良かったです。



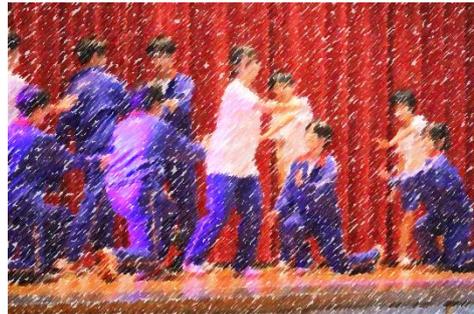
命きずなを考える講座

10月23日に命きずなを考える講座が行われました。上越助産師会から本道さとみ様、清水圭子様をお迎えし、「かけがえのない自分～知ろう、自分の心と体～」をテーマにお話をいただきました。生命誕生の尊さや自分の体の成長を知り、生命の大切さや自他を大切にすることの重要性を考える良い機会になりました。



ダンス発表会

10月31日に校内ダンス発表会が開催されました。今年は保護者の方も迎え、多くの方にご覧いただきました。緊張もある中、堂々と披露している姿が見られました。また、他のグループを見ている生徒たちも、「頑張れ」「いいぞ～」というような声援をして、会場を盛り上げてくれていました。



板倉ふれあいまつり

11月3日に、「板倉ふれあいまつり」がありました。天候が心配されましたが、当日は晴天の中、多くの方が楽しんでおられました。板倉中生は前日準備、当日の輪投げなどの子ども縁日の運営、吹奏楽部の演奏、板倉駅伝、ダンス披露、美術作品や部活動作品の展示など、多くの場面で大活躍でした。地域の方からも板倉中生の活動は、大好評でした。



3年1組 Aさん

私は、実行委員として早い時期から準備を進めてきました。当日は朝からセッティングをし、不安よりも楽しい気持ちが大きかったです。今までお客側でしたが、運営する側になってみて、大変さややりがいを感じました。卒業前の良い思い出になりました。

2年1組 Mさん

僕は、ふれあいまつりの運営側で初めて仕事をしてみて、たくさんのお客さんが来てくれることが嬉しかったです。6月に職場体験で学んだ、あいさつの大切さや人のために活動する楽しさを改めて感じました。また機会があれば参加したいと思います。

人権を考える講話会

「性の多様性を考える～みんなが暮らしやすい世の中にするためには～」

11月7日(木)に、PRIDE LINKから講師をお招きし、豊原小・板倉小の6年生と板倉中生徒が合同で、板倉区「人権を考える講話会」が開かれました。お人柄が伺える優しい語り口でお話していただき、児童・生徒ともに真剣な様子で聞き入っていました。



栄光の記録 各部の大会結果

□ 特設駅伝部 11月8日(金) 新潟県駅伝競走大会(ビッグスワン周辺コース)

男子 26位 1区:Sさん(区間5位) 6区:Mさん(区間4位)



《 12月の主な予定 》 ※ 予定は変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

12月3日	(火)	生徒会役員選挙 立会演説会・投票
5日	(木)	薬物乱用防止教室(2年生)
7日	(土)	吹奏楽部 アンサンブルコンテスト(上越文化会館)
10日	(火)	期末面談・三者面談(~12日まで)
16日	(月)	単元テスト(~17日まで)
20日	(金)	2学期終業式
28日	(土)	閉庁日(1月5日まで)
1月9日	(木)	3学期始業式

〔 お 願 い 〕

◆◆◆ 板倉中学校のWebサイトについて ◆◆◆

- ・ 生徒たちの活動の様子が閲覧できます。随時更新していますので御覧ください。
- ・ 各種申請書や許可書は、右QRコードから読み取りをお願いします。

◆◆◆ 緊急連絡電話について ◆◆◆

- ・ 板倉中学校：0255-78-2013 板倉中学校緊急電話：080-7189-1092 (平日)
- ・ 上越市教育委員会緊急電話：080-2371-0781 (休日・閉庁日)

